

神門通り線 (2工区) の事業進捗状況について

島根県が施行する都市計画道路神門通り線 (2工区) は、令和元年度から宇迦橋の架け替えに伴う迂回路設置工事に着手し、現在、宇迦橋の橋梁及び電線共同溝の整備が進められています。

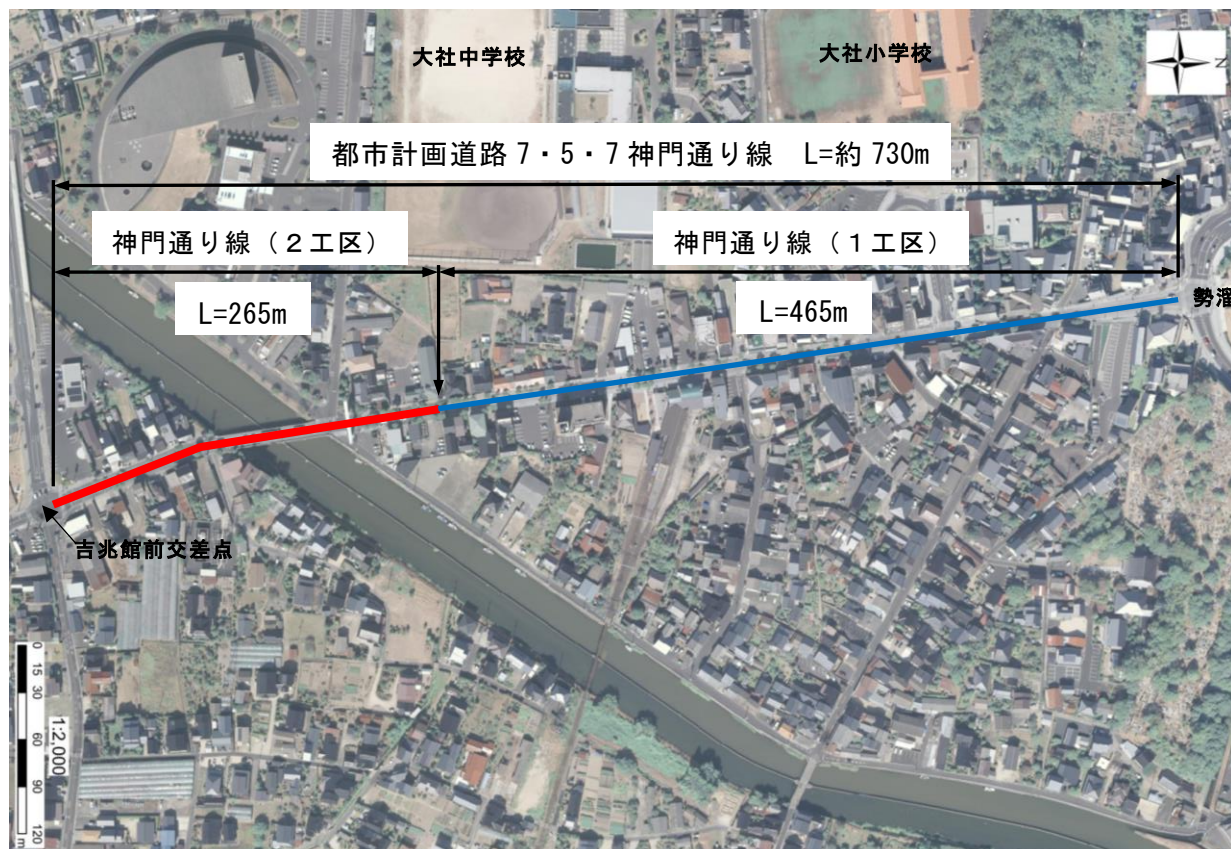
このたび、島根県から神門通り線 (2工区) の事業進捗状況について説明がありましたので、下記のとおり報告します。

記

1. 神門通り線 (2工区) 事業計画

- ・ 延長 : 265m
- ・ 幅員 : 12m [勢溜~宇迦橋北詰] (車道 5.0m+両側歩道 3.5m)
[宇迦橋~吉兆館前交差点] (車道 6.0m+両側歩道 3.0m)
- ・ 舗装形状 [勢溜~宇迦橋] (車道・歩道) 石畳舗装
[宇迦橋南詰~吉兆館前交差点] (車道) アスファルト舗装
(歩道) コンクリート洗い出し舗装
- ・ 施行期間 : (変更) 平成 28 年度~令和 9 年度
(計画) 平成 28 年度~令和 7 年度

《位置図》



2. 事業遅延の原因

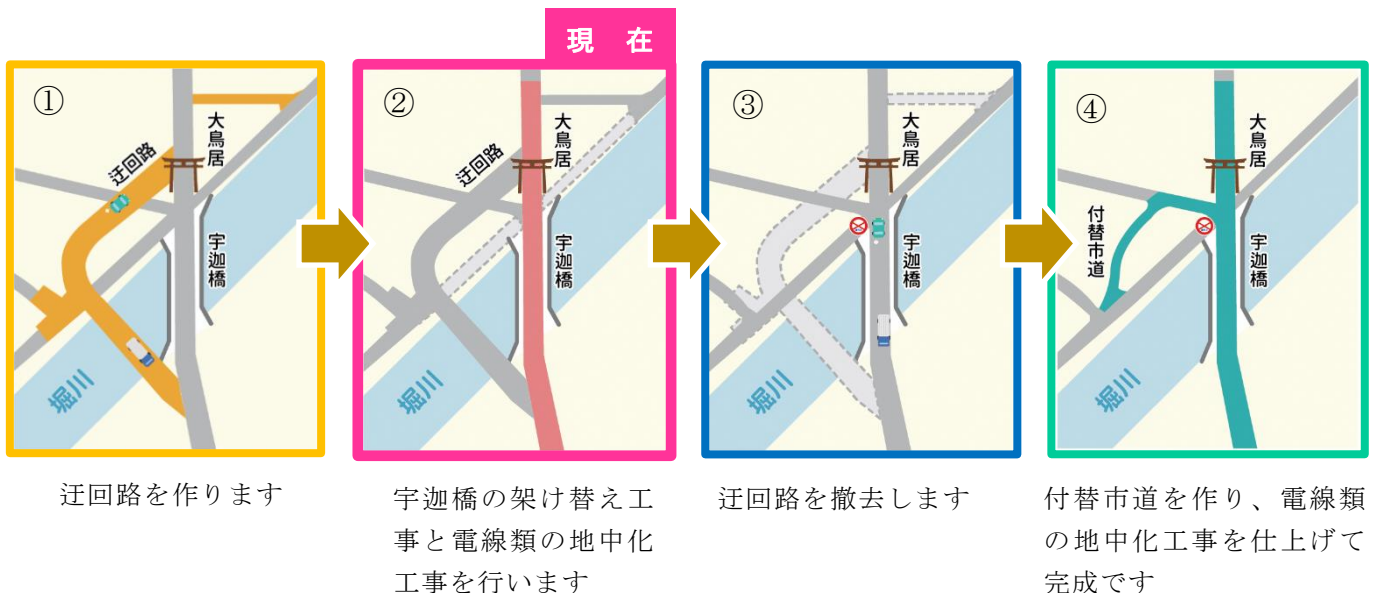
橋脚部において床掘を行ったところ、湧水発生に伴い基礎地盤が緩む現象が発生したため、その対策として止水用水中コンクリートを追加で施工する必要が生じたこと。また、建設業では令和6年4月より時間外労働時間に罰則付きで上限が設けられることに伴い、実労働時間の減少及び作業員確保が困難となる可能性があるため。

3. 今後のスケジュール

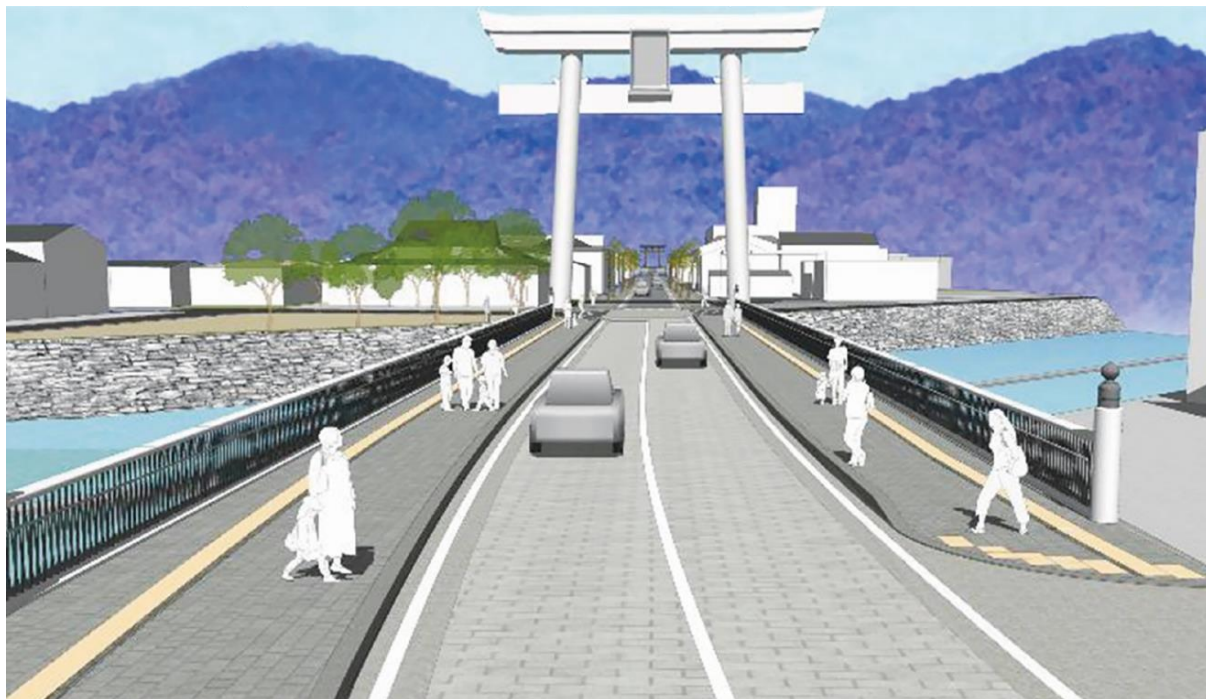
《スケジュール表》

スケジュール		令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
①	迂回路設置工事	■								
②	宇迦橋架け替え工事		■	■	■	■	■	■		
②	電線類の地中化工事			■	■	■	■	■	■	
③	迂回路撤去工事								■	
④	付替市道工事									■

※ ■は計画、■は変更



4. 完成イメージ図



(宇迦橋南詰から北を望む。)

《宇迦橋拡幅計画》

